

平成17年度 試験研究（事後）評価整理表

整理表3

試験研究機関名 衛生研究所

所管グループ 業務グループ

整理番号	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	実施期間		評価結果	コメント	外部評価アドバイザーのコメント
	施策目標	研究課題分類				始期	終期			
1	2-3- ライフステージや疾病に応じた保健予防対策の充実		結核菌のRFLP法による分子疫学的調査研究	結核菌の感染源や感染経路を解明するためRFLP法による分子疫学的調査を行い、その結果をデータベース化する。	年齢層が異なる初発患者、再発患者、小規模感染事例、集団感染事例等について結核の発生状況を調査する。	14	16	A	結核菌の感染源や感染経路を解明するための分子疫学的調査が可能となり、結核の蔓延防止や予防対策に活用されることが期待できる。	県における結核菌株のデータベースを充実させるなど、県民の利益となる成果が踏られた点が極めて優れている。